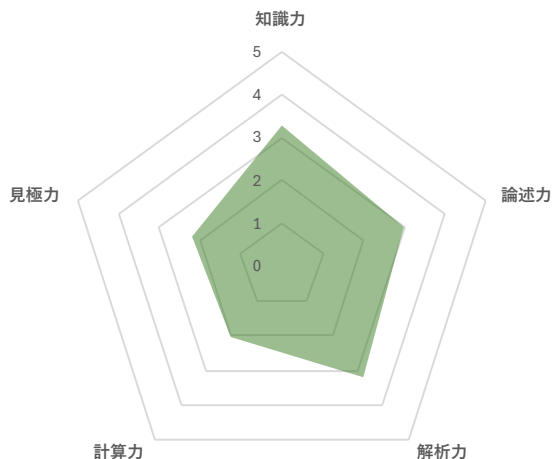


総合分析

試験区分	一般（後期）
------	--------

制限時間	60分（理科2科120分）	大問数	全4問
------	---------------	-----	-----

合格に要する能力（5段階）

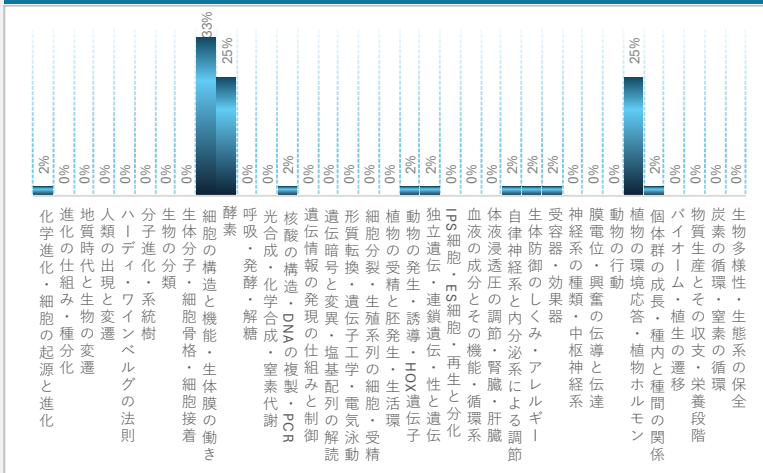


出題分野	
系統と進化	2%
生命現象と物質	58%
遺伝子	2%
生殖と発生	4%
生物の環境応答	6%
生態	27%

本年度 解答形式	
論述	83%
答...	

本年度出題テーマ一覧	
第1問	小問集合
第2問	屈性と傾性、茎の伸長成長と肥大成長の調節
第3問	細胞小器官のはたらき、タンパク質の分泌
第4問	カタラーゼのはたらきとカタラーゼ検査

本年度 出題詳細分類



合格に要する能力（5段階）

能力	スコア	説明
知識力	3.1	出題分野の幅広い知識を有するか
論述力	2.8	設問の指定に沿って的確に記述する力
解析力	3.0	図表データなどから分析・解析する力
計算力	1.8	式を組み立て、正しく計算する力
見極力	2.0	難度を判断し、適切に時間配分する力

特殊問題の有無	数理生物学なし	生物物理なし	ノーベル賞なし	範囲外問題なし	長文論述あり
---------	---------	--------	---------	---------	--------

特記事項	特になし
------	------

総合評価

難度	2.6	最難を5とする問題自体の難度	標準	一次合格に必要な正答率（予想）	85%
分量	50分	完答に要する時間（制限時間は60分）	やや少ない	極めて高い正答率を要する	

入試の特徴と対策	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 定石的・定型的な問題が多い。 ▶ 問題文が簡潔で、読解をほとんど必要としない。
----------	--

入試から見る大学が求める学生像	後期も同様に、関西医科大学最大の特徴「正しいものをすべて選びなさい」という正誤問題が出題される。これは高校生物を網羅的に学んでいるかどうかを確認しているメッセージであろう。また「細胞のスケッチ」や「カタラーゼ検査」など教科書に記載されている実験を正しく学んでいるかも問われている。
-----------------	--